

平成25事業年度
(第10期)

決算報告書

国立大学法人 埼玉大学

平成25年度 決算報告書

国立大学法人 埼玉大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	5,430	6,240	809	(注1)
施設整備費補助金	737	1,048	310	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
補助金等収入	297	353	56	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	64	60	△ 4	(注4)
自己収入	5,141	5,410	268	
授業料、入学金及び検定料収入	4,843	4,816	△ 27	(注5)
附属病院収入	0	0	0	
財産処分収入	0	353	353	(注6)
雑収入	297	240	△ 57	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	733	1,687	953	(注8)
引当金取崩	0	0	0	
長期借入金収入	0	0	0	
貸付回収金	0	0	0	
目的積立金取崩	321	29	△ 292	(注9)
計	12,726	14,828	2,102	
支出				
業務費	10,873	11,473	599	(注10)
教育研究経費	10,873	11,473	599	
診療経費	0	0	0	
施設整備費	801	1,108	306	(注11)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	297	353	56	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	733	951	217	(注13)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	20	20	0	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	173	173	(注14)
計	12,726	14,080	1,354	
収入-支出	0	748	748	

※決算報告書の記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、決算額に本年度使用した前年度以前の繰越額を含んでいるため、予算額に比して決算額が809百万円増となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、決算額に本年度使用した前年度の繰越額を含んでいること及び補正予算が措置されたことにより、予算額に比して決算額が310百万円の増となっています。
- (注3) 補助金等収入については、補助金の受入が見込みより増額したことにより、予算額に比して決算額が56百万円の増となっています。
- (注4) 国立大学財務・経営センター施設費交付金については、交付額が昨年度より減少したことにより、予算額に比して決算額が4百万円の減となっています。
- (注5) 授業料、入学金及び検定料収入については、予定よりも授業料、検定料収入が減額したことにより、予算額に比して決算額が27百万円の減となっています。
- (注6) 財産処分収入については、土地処分により、予算額に比して決算額が353百万円の増となっています。
- (注7) 雑収入については、講習料収入が減額したことにより、予算額に比して決算額が57百万円の減となっています。
- (注8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の受入が見込みよりも多かったことにより、予算額に比して決算額が953百万円の増となっています。なお、決算額には前年度以前における産学連携等研究収入及び寄附金受入に係る繰越額の728百万円を含んでいます。
- (注9) 目的積立金取崩については、当初予定の計画を変更したことにより予算額に比して決算額が292百万円の減となっています。
- (注10) 業務費については、前年度より繰越した事業が完了したことや教職員の退職手当が見込みよりも多かったこと等により、予算額に比して決算額が599百万円の増となっています。
- (注11) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が306百万円の増となっています。
- (注12) (注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が56百万円の増となっています。
- (注13) (注8)に示した理由により、予算額に比して決算額が217百万円の増となっています。
- (注14) 土地処分の実施により独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付金が発生したため、決算金額が173百万円の増となっています。

○損益計算書との集計区分の相違について

業務費の教育研究経費には、損益計算書の教育経費、研究経費、教育研究支援経費、役員人件費、教員人件費、職員人件費及び一般管理費が含まれ、寄附金、施設整備費、補助金等を財源とする費用は含まれていません。